

# サイエンスとアートのはざま

三浦 均

武蔵野美術大学 映像学科

## Abstract

演者は物理学、天文学をへて数値計算に基づいた可視化を行っていて、現在武蔵野美術大学映像学科に所属しています。これまでに、原子核、分子、天文学等での数値計算をもとに、コンピュータグラフィックスで忠実に表現する仕事に主にとり組んできました。それらの仕事を映像をまじえて紹介します。また、国立天文台との共同プロジェクト「4次元デジタル宇宙プロジェクト」通称4D2Uで行ってきた立体映像についても紹介します。そして、美術大学に勤めながら、これらの仕事を通して感じてきた、サイエンスとアートをめぐる話題についても考えてみたいと思います。

